



知事、台湾訪問へ ～震災支援への感謝・観光PRを～ 空港課

平成24年5月29日(火)から6月1日(金)の日程で、達増知事を団長とするミッション団が台湾を訪問し、台湾からの復興支援に感謝の意を伝えると共に、本県の観光PRを行っています。ミッション団は、大石満雄花巻市長や田村正彦八幡平市長をはじめとし、県内の観光・宿泊関係者など約25名で構成されています。知事の台湾訪問は、平成21年4月の初訪問以来3年ぶりとなります。前回の訪問では、台湾政府関係者や現地観光協会関係者を訪問し、いわて花巻空港へのチャーター便の運航拡大の要請や、岩手県の観光PRを行いました。



春季チャーター便の航空機 (H24. 4. 19)



歓迎セレモニー (H24. 4. 19)



前回の訪問の様子（観光セミナー）



チャーター便の乗客をお出迎え (H21. 4. 16)

震災以降、台湾からは多くのボランティアが来県して温かい支援をいただいています。また、多額の義捐金もいただきました。今回はその支援に対する感謝の意を伝えるため、台湾政府関係者や震災復興の支援者を招いてセレブレーションを開催し、感謝状を贈呈します。

また、台湾からは、今年の4月にいわて花巻空港への春季プログラムチャーター便が震災後初めて運航され、約600人が本県を訪れました。今回の訪問では岩手の観光面での安全安心をアピールして、秋のチャーター便誘致を目指します。